

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 川 俣 勝 慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立栄小学校 担当教諭名 大藤 未央子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

実施日時	平成22年10月25日(月) 9:35 ~ 13:30
対象学年と人数	1・2年(91人) 3・4年(112人) 5・6年(110人)
派遣講師名と出身国	トロペカイ・スルタニ(アフガニスタン) カバ・メレキ(トルコ) チョウ・シメイ(中国) 小林 郁子(コーディネーター)
活動の内容	低学年, 中学年, 高学年に分かれて、国の紹介や簡単な遊び, あいさつなどを行った。
今回実施されたワールドキャラバンについて評価	事業に参加しての意見・感想 児童にとって英語は身近になりつつあるが, 他の国々の言語や習慣などについて知る機会が作れたことは良かった。高学年は事前に調べ学習も行ったので, 世界中にはいろいろな国があることにも合わせて気付くことが出来た。
生徒・保護者等参加者の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・トルコのものは初めて見ましたが, 日本のものとは全然違うのでおもしろかったです。 ・中国のゲームは頭を使うゲームだったのでむずかしかったです。でも楽しかったです。 ・私たちは食べ物を食べられるけど, 他の国の人で食べられない人がいるから食べられるというのはいいことだとわかりました。 ・アフガニスタンの果物や村の写真を見てすごいなと思いました。戦争はぜったいやだなと思いました。 ・トルコや中国, アフガニスタンの言葉や風景など, いろいろなことを教えてもらいました。特に3つの国の言葉がおもしろかったです。もっと言葉を知りたいです。 ・いろいろな国のお話や写真や実物を見せてもらいました。日本と似ているところもあり, ビックリしました。
先生の感想	<ul style="list-style-type: none"> ・4年生はちょうど国語で学習したアフガニスタンのことについてお話を聞くことが出来たのでよかった。 ・各学年に合わせた内容を用意してくださったので, 楽しく学習することが出来た。 ・日常生活で使うものや, 新聞, 写真, 本などいろいろなものを用意してくださったので, 児童が興味深く学習していた。

